



いきいきふるさと

発行/古里住民自治協議会 発行者/金子 祐三 編集/広報委員会 第65号



「住んで良かった」と思える地域に

古里住民自治協議会 会長 金子 祐三

本年度古里住民自治協議会の会長を務めさせていただき金子でございます。よろしくお願い申し上げます。

住民自治協議会の基本的な考え方は「自分たちの地域は自分たちで作る」という住民の皆様主体のまちづくりだと言われております。

古里住民自治協議会は設立後14年目を迎えました。その間住民の皆様のご支援と歴代の役員さんのご尽力により、地区を代表する組織と言われるようになりました。感謝でございます。

本年度の中心的事業は、安心安全な地域づくり、福祉活動方針に沿った支え合い活動の具体化、子どもたちと青少年の健全育成の支援、北部幹線の延伸に伴う地域の活性化と特色ある地域づくりです。中心的事業と共にその他の事業についても皆様のご協力をいただきながら進めて参ります。

コロナ禍であり先行不透明な部分はありますが、状況に応じ工夫しながら住民の皆様のご協力をいただき、この地に住んで良かったと思っていただけるよう役員一同力を合わせ全力で取り組みます。何卒よろしくお願い申し上げます。



北部幹線 令和3年2月28日開通

平成19年度の事業着手から、一部区間の暫定供用をしておりました。開通区間約1.2km開通し各地域の活性化につながるとともに、アクセス改善や交通利便性の向上が図られ安全安心で暮らしやすい街づくりに貢献するものと期待しております。

新型コロナウイルスに感染しないために

- 【1】不要不急の外出は控えましょう。
- 【2】密閉、密集、密接を避けましょう。
- 【3】マスク、手洗い、うがいをしましょう。

健康に生活することを意識しましょう。

令和3年度 (2021年度) 事業計画

「自分たちの地域は自分たちでつくる」ことを基本理念とし、ふるさとの歴史や伝統を活かした、「特色ある地域づくり」を進めます。

○ 中核事業1 「高齢者の孤立化防止と避難行動要支援者への対応」

高齢者の皆さんが生きがいをもって明るく過ごせるように、また、避難行動要支援者の皆さんが安心して生活できるように、地域福祉ワーカーや民生児童委員など関係の皆さんと連携して「支え合い活動計画」などを基に事業を進めます。

○ 中核事業2 「大災害に備えた防災体制の構築」

「古里版 安心・安全防災マップ」を基に、自然災害や非常時における避難・救急体制を各自主防災会中心に構築し、安心・安全な地域づくりを進めます。

○ 中核事業3 「子どもたちの健やかな成長と青少年の健全育成」

地域の「子どもを守る会」や「学校」との連携のもと、次代を担う子供たちの育成を支援します。

総務部会



総務部会長
小林 茂雄

古里住民自治協議会の さらなる発展をめざして

古里住民自治協議会は設立14年目となりました。「誰もがこの地に住むことに誇りを感じ夢と希望が持てる地域づくり」を目指し各種事業を推進しています。しかし昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響で日常生活にも大きな支障が生じ、予定された各種事業が中止や延期となりました。

今年度も少子高齢化や地震・水害などの非常時対応等、取り組まなければならない課題は多々ありますが、地域住民・行政区との連携を密に「誰もが安心して生活できる安全な地域づくり」をめざし事

業を推進してまいります。

総務部会では、毎月定例的に開催される会議を通し、各部会、支部（区）及び関係諸団体との連携を図り、それぞれの活動が円滑に進むよう組織運営を進めると共に、住民自治協議会や関係諸団体の事業内容等をお知らせする広報活動と環境美化活動を推進してまいります。

皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- 市・県など行政機関との連携
- 住民自治協議会の組織・運営の統括
- 支部活動の充実
- 広報誌「いきいきふるさと」の発行 年5回
- 環境美化活動の推進

安心安全部会



安心安全部会長
清水 重孝

安心・安全な 地域づくりをめざして

安心安全部会は中核事業の2「大災害に備えた防災体制の構築」を基本に、交通安全、防犯、防災の3委員会が連携し、事業を推進してまいります。

一昨年の台風19号・千曲川決壊で古里地区は大きな被害を受けました。この災害により、更なる防災・減災の必要性を再認識しました。今年度は、昨年改刷された「安心・安全防災マップ」を活用した防災訓練の実施や住自協の災害対策の見直し等に取り組む予定です。防災・減災には、各区の自主防災会を始め地区の皆様方のご協力

が是非とも必要です。よろしくお願い申し上げます。

〈各委員会の主な事業は次のとおりです〉

- 防災委員会
大規模災害を想定した防災訓練（情報収集、救出・救護、避難所設営等）、防災講演会、防災設備の整備等
- 交通安全委員会
交通安全マナーアップ運動（毎月第一水曜日に古里小前交差点、大下橋交差点）、白線引き、カーブミラーの清掃等
- 防犯委員会
夏季・年末防犯パトロールの実施（区・防犯委員会）、警察・防犯協会への協力等

福祉健康部会



福祉健康部会長
大澤 好明

健康で心豊かな 地域づくりを目指して

住民の皆様が、健康で心豊かで幸せを感じられる地域を目指して、支え合い活動計画に沿って事業を推進してまいります。

中核事業1の「高齢者の孤立化防止と避難行動要支援者への対応」を重点に、高齢者の皆さんが生きがいをもって明るく過ごせるように、また、避難行動要支援者の皆さんが安心して生活できるように、地域福祉ワーカーや民生児童委員、赤十字奉仕団など関連団体と連携して事業に取り組んでまいります。

皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

〈主な事業は次のとおりです〉

- 第三次古里地区地域福祉活動計画の策定
- 避難行動要支援者の見守り・安否確認や災害弱者への支援活動
 - お茶のみサロン ●防災訓練への参加
- 住民の健康維持向上、病気予防、福祉活動等に関する啓発活動
 - ふれあい健康づくり講座 ●健康講座、健康体操
 - 古里地区福祉大会 ●介護者の集い
- 住民相互の「絆」を大切にする各種交流、支援事業
 - やさしさふれあいの集い
 - 新入学祝い品の贈呈 ●子育てサロン
 - 母子、父子家庭への浴場招待券の贈呈
 - 要援護者への年末慰問
 - 東北三地区福祉自動車運行及び家事援助

文化教育部会



文化教育部会長
小林 信重

子どもたちの健やかな成長と 誇りが持てる地域づくりを目指して

本年度も中核事業3「子どもたちの健やかな成長と青少年の健全育成」を目標に、4つの委員会や他の部会、地域の諸団体及び小中学校との連携を密にして事業を推進してまいります。

青少年と高齢者が世代を超えて地域の文化・歴史・伝統を共に学びながら、活動を通して愛着や誇りが持てる地域づくりを目指して行きたいと思えます。

皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

〈主な事業は次のとおりです〉

○公民館活動委員会

- 地域親善球技大会 ●古里歴史ウォーキング
- 成人祝賀会 ●ゴルフ大会 ●囲碁将棋大会
- 文化芸能祭 ●古里かるた大会
- 人権教育研修会 (各地区)

○育成会活動委員会

- 各地区合同交流会 (スポーツ大会等)

○青少年育成委員会

- 更生施設等研修
- 青少年健全育成事業 (各地区)
- 東北中下校時あいさつ運動及び子ども見守り活動

○人権共生委員会

- 古里地区人権住民集会

ふるさと部会



ふるさと部会長
吉原 実

特色ある地域づくりの 推進を目指して

令和3年度のふるさと部会は「ふるさとづくり委員会」と「北部幹線に係る地域活性化委員会」で構成され下記の事業目標で事業を行います。

1. ふるさとづくり委員会

(1) 事業目標 「ふるさとの歴史や伝統を活かした特色のある地域づくり」

1) ホタル観賞事業

北部スポーツ・レクリエーションパーク北側の田子川・土京川で6月下旬に実施予定です。大勢の皆さんの参加をお待ちしております。

2) 深掘り〈古里探訪〉冊子の作成事業

「史跡マップ」を基本に地区の時代遍歴、

伝統行事、等を深掘りし小学生も理解できる冊子作りを行う。

3) 年間を通して行う事業

地域の課題に柔軟に対応し他の部会が行う事業へも協力してまいります。

2. 北部幹線に係る地域活性化委員会

(1) 事業目標「北部幹線沿い市街化調整区域を対象とした活性化策の調査研究」

令和3年2月に開通した都市計画道路北部幹線。昨年は当住自協の中で休耕地調査、調整区域の活性化に資する農作物の調査研究を行ってまいりました。

本年度も引き続き活性化策の調査研究を更に深めてまいります。

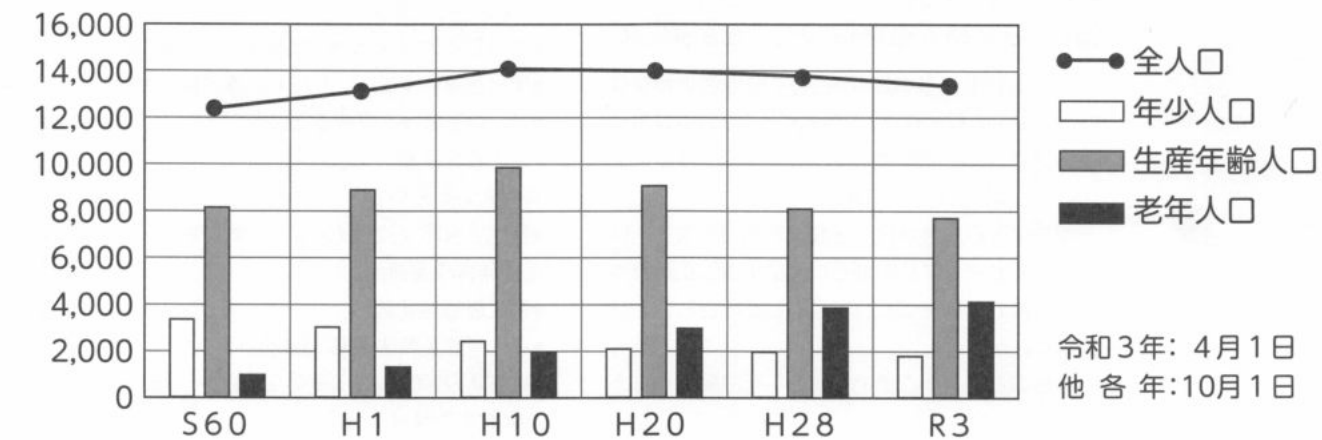
令和3年度 古里住民自治協議会 主な役員

会 長	金子 祐三	総務委員(西三才区長)	宮川 好正	健康委員長	高橋 靖子
副会長(総務部会長)	小林 茂雄	々 (新町区長)	小橋 元春	文化教育部会長	小林 信重
事務局 長	宮下 富雄	々 (第二団地区長)	藤沢 勇夫	公民館活動委員長	寺島 正美
財務委員 長	北 條 勤	広報委員長	浅川 宗夫	育成会活動委員長	原 淳
監 事	小林 正樹	環境整美委員長	竹内 孝二	青少年育成委員長	中澤 義近
監 事	吉村 守視	安心安全部会長	清水 重孝	人権共生委員長	穂谷 英男
総務委員(富竹区長)	宮野尾 文夫	交通安全委員長	小林 治毅	ふるさと部会長	吉原 実
々 (金箱区長)	小澤 文登	防犯委員長	塚 田 誠	ふるさとづくり委員長	須 田 一
々 (下駒沢区長)	小林 茂雄	防災委員長	小林 成康	北部幹線に係る地域活性化委員長	吉原 実
々 (上駒沢区長)	野口 英俊	福祉健康部会長	大澤 好明		
々 (三才区長)	小 林 收	福祉委員長	大久保勝政		



古里地区の人口動態

古里地区人口(年少・生産年齢・老年)の推移
令和3年(2021)4月1日現在



	昭和60年	平成1年	平成10年	平成20年	平成28年	令和3年
全人口	12,263	13,037	14,046	13,957	13,708	13,407
年少人口 (率)	3,176 (25.9)	2,866 (22.0)	2,290 (16.3)	1,981 (14.2)	1,859 (13.6)	1,700 (12.7)
生産年齢人口 (率)	8,146 (66.4)	8,888 (68.2)	9,847 (70.1)	9,061 (64.9)	8,016 (58.5)	7,619 (56.8)
老年人口 (高齢化率)	941 (7.7)	1,283 (9.8)	1,909 (13.6)	2,915 (20.9)	3,833 (28.0)	4,088 (30.5)

○年少者(0～14才) ○生産年齢者(15～64才) ○老年者(65才以上)

区の実態・状況に目を向けて

区別人口(年少・生産年齢・老年)
令和3年(2021)4月1日現在

	古里地区	富 竹	金 箱	下駒沢	上駒沢	三 才	西三才	新 町	第二団地
全人口 (割合)	13,407 (100)	5,505 (41.1)	1,030 (7.7)	1,804 (13.5)	2,453 (18.3)	1,106 (8.2)	975 (7.3)	392 (2.9)	142 (1.1)
年少人口 (率)	1,700 (12.7)	699 (12.7)	151 (14.7)	250 (13.9)	338 (13.8)	138 (12.5)	93 (9.5)	28 (7.1)	3 (2.1)
生産年齢人口 (率)	7,619 (56.8)	3,229 (58.7)	551 (53.5)	1,040 (57.6)	1,467 (59.8)	592 (53.5)	513 (52.6)	181 (46.2)	46 (32.4)
老年人口 (高齢化率)	4,088 (30.5)	1,577 (28.6)	328 (31.8)	514 (28.5)	648 (26.4)	376 (34.0)	369 (37.8)	183 (46.7)	93 (65.5)
世帯数 (割合)	5,599 (100)	2,330 (41.6)	391 (7.0)	718 (12.8)	955 (17.1)	456 (8.1)	418 (7.5)	219 (3.9)	112 (2.0)

○長野市住民基本台帳の登録人口資料による。そのため、実数値と一致しない場合があります。○集計区分の区名と行政区と一致しない場合があります。

お詫び

5月1日付け全戸回覧でお知らせいたしました、令和3年度古里住民自治協議会役員の選任について、氏名に誤りがありました。正しくは次のとおりです。改めて、訂正しお詫び申し上げます。(事務局)
文化教育部会副部会長 塚田 千昭